

# 浜風 はまかぜ

## マイナンバーカードの健康保険証利用について

現在、国民の半数以上が持っているマイナンバーカードですが、山田病院受診時に保険証として使用していますか？令和6年秋までに、現在使われている「紙の健康保険証」は、マイナンバーカードに一本化することになりました。これからは、保険証の代わりに顔認証付カードリーダーで保険証確認が自動化されます。保険証がデジタル化されることで、利用者にとっていくつかのメリットが生まれますので、ぜひお使いください。

### 顔認証付きカードリーダーの使用方法

#### 1. マイナンバーカードを置く



ここにマイナンバーカードを置く

#### 2. 本人確認方法を選択

本人確認の方法を選んでください。

顔認証を行う

暗証番号を入力

終了する

#### 3. 顔の撮影、または暗証番号を入力

(暗証番号は3回連続で誤るとロックされ利用できなくなります。)

ここで顔認証等を行います。



マスク、めがね、帽子をしていても、車椅子に乗ったままでも顔認証が可能

#### 4. 薬剤情報・特定健診情報等の閲覧について同意を選択

過去のお薬情報を当機関に提供することに同意しますか。この情報はあなたの健康管理のために使用します。

同意する

同意しない

#### 5. 高額療養費制度を利用する方のみ提供する(限度額情報等)を選択した場合

(40歳以上対象)  
過去の健診情報を当機関に提供することに同意しますか。この情報はあなたの診察や健康管理のために使用します。

同意する

同意しない

(40歳以上対象)  
過去の健診情報を当機関に提供することに同意しますか。この情報はあなたの診察や健康管理のために使用します。

同意する

同意しない

#### 6. 確認が完了

#### マイナンバーカードを保険証として使用すると

- データに基づく診療、薬の処方を受けられます。
  - ・過去の薬や特定健診等のデータが自動で連携されるため、口頭で説明する必要がありません。
  - ・旅行先や災害時でも、薬の情報等が連携されます。
- パソコンやスマートホンで薬や特定健診の情報、医療費を閲覧できます。
  - ・医療費控除の申請も利用可能となります。



## 山田病院での研修を終えて

### 森若 誠 医師



私は、1か月間岩手県立山田病院で研修させていただきました。研修業務内容としては、一般外来診療がメインで、ほかに病棟業務、訪問診療、ワクチン接種の問診などを経験させていただきました。外来では院長先生の外来を見学しつつ、新患をメインに診察いたしました。患者様やそのご家族には温厚な方々が多く、診察を通じて会話が弾み穏やかな雰囲気での診察ができたかなと感じています。その穏やかな雰囲気は病院全体にあり、先生方をはじめとしたスタッフの方々も私に親身な指導をくださり、わからないことがあればすぐに質問できる環境で、とても良い経験ができたと思っております。仕事上で印象に残っているのは現在宮古病院ではあまり行われていない訪問診療です。基本寝たきりで通院が難しい患者様が、通院できないことによる不利益を被らないようにするこの診療は、患者様やその地域に寄り添う地域医療そのものと感じました。また、どの家の患者様のベッドもとてもハイテクで、自動的にマットレスの傾きを変え、耐圧を分散させる装置が付いており、どなたも床ずれをおこしていないところが画期的だと感じました。

現在の山田病院は2011年東日本大震災の津波被害を受けた後、高台に移転し建てられたものです。山田病院の図書室には病院が被災したと実感できるものが残されていました。図書室の棚の上に、A3よりも大きいサイズでしょうか、大きな額縁にはいった山田病院に似た綺麗な建物の写真がありました。訊けば、それは建てられたばかりの旧山田病院とのことでしたが、およそ3年後に被災したとのことでした。その写真には水に浸かった跡がありました。被災した建物の中にこの写真が残っていたため回収し、現在も飾っているというのです。このことには衝撃を受けました。このような過去を持ちながらも、皆懸命に今を生きており、病院で働いている、病院に通っているとゆう強さに圧倒されました。

山田病院での研修は、仕事上の経験上はもちろんのこと、スピリチュアルな意味での経験もできたと考えております。私は泌尿器科医となりましたが、また何らかの形で仕事をさせていただければ幸いです。山田の皆さま、これからもよろしく願いいたします。

## メディカルショートステイのご案内



当院では、様々な疾患や障害を抱えながら在宅療養している患者さんと  
そのご家族を支援するメディカルショートステイ（短期間の入院）の受け  
入れをしています。

### 《 対象となる方 》

- \* 介護者が休息がとれずお困りの方（介護疲れ、冠婚葬祭等）
- \* 医療処置がある方  
点滴・経管栄養・インスリン注射・在宅酸素・痰の吸引・  
尿道留置カテーテル・褥瘡の処置・人工肛門等
- \* 訪問診療を受けている方
- \* 感染症が有り、施設での受け入れが困難な方
- \* 他院からの紹介の場合は、医師が許可した方



原則として、県立山田病院かかりつけの患者さんです。

### 《 ご利用に際して 》

- \* 介護保険のショートステイとは異なり、医療保険での入院となります。
- \* 入院期間は、10日前後（概ね14日間）です。
- \* 入院期間中の内服薬は必ずご持参ください。
- \* 入院の受け入れ可否は、当院にて判断させていただき、後日連絡  
いたします。
- \* メディカルショートステイ専用ベットとして確保されていませんので、  
入院日時がご希望に添えない場合があります。



### 申し込み・ご相談窓口（外来）

岩手県立山田病院  
(0193) 82-2111

受付時間：平日8:30~17:15

診療日程表

	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
							1		2	
内科							○	○	○	○
総合診療科							○	○	○	○
外科							○			
	5		6		7		8		9	
内科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総合診療科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
外科		○	○	○	○	○	○			
眼科	○				○					
小児科							○	○	○	
	12		13		14		15		16	
内科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総合診療科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
外科		○	○	○	○	○	○			
眼科	○									
整形外科		○								
小児科	○	○	○	○	○					
	19		20		21		22		23	
内科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総合診療科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
外科		○	○	○	○	○	○			
眼科	○				○					
小児科	○		○	○	○	○	○	○	○	
	26		27		28		29		30	
内科	○	○	○	○	○	○	休診		休診	
総合診療科	○	○	○	○	○	○				
外科		○	○	○	○	○				
眼科	○									
整形外科		○								

診療日程表

	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
	2		3		4		5		6	
内科	休診		休診		○	○	○	○	○	○
総合診療科					○	○	○	○	○	○
外科					○	○	○			
眼科					○					
	9		10		11		12		13	
内科	休診		休診		○	○	○	○	○	○
総合診療科					○	○	○	○	○	○
外科					○	○	○	○		
小児科								○	○	○
	16		17		18		19		20	
内科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総合診療科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
外科		○	○	○	○	○	○			
眼科	○				○					
整形外科		○								
小児科	○	○	○	○	○					
	23		24		25		26		27	
内科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総合診療科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
外科		○	○	○	○	○	○			
眼科	○									
小児科	○		○	○	○	○	○	○	○	
	30		31							
内科	○	○	○	○						
総合診療科	○	○	○	○						
外科		○	○	○						
眼科	○									
整形外科		○								

発行日  
令和4年12月  
発行 山田病院広報・ホームページ委員会  
〒028-1352  
岩手県下閉伊郡山田町飯岡第1地割21番地1  
TEL 0193-82-2111  
URL <http://www.pref.iwate.jp/iryoukyoku/index.html>

編集後記

3年前の暮れを迎え、寒い季節となりました。3年前であれば、忘年会に明け暮れて、仕事とお酒に疲れているところですが、今は深夜のサッカー観戦で睡眠不足の方も多いかも知れません。「強いチームが勝つのではない。勝ったチームが強いんだ。」という有名なサッカー選手の言葉があります。日本代表のように一致団結して、感染症に立ち向かきましょう。